

令和 3 年度

第 43 回 オホーツク地区サッカー協会

総 会 議 案



【議 題】

1. 出席確認
2. 開会宣言
3. 会長挨拶
4. 議事

第1号議案 令和2年度事業報告に関する件

第1種委員会/第2種委員会/第3種委員会/第4種委員会/女子委員会
技術委員会/審判委員会/キッズ委員会/フットサル委員会/情報委員会
シニア委員会

各地域協会（北見、網走、紋別、遠軽、斜里、美幌）

第2号議案 令和2年度会計報告及び会計監査報告に関する件

第3号議案 令和3年度事業計画に関する件

第1種委員会/第2種委員会/第3種委員会/第4種委員会/女子委員会
技術委員会/審判委員会/キッズ委員会/フットサル委員会/情報委員会
シニア委員会/各地域協会（北見、網走、紋別、遠軽、斜里、美幌）

第4号議案 令和3年度会計予算案に関する件

5. その他 （1）加盟団体・選手登録について
（2）その他

6. 閉会宣言



【INDEX】

令和2年度事業報告

加盟登録チーム
事務局
第1種委員会
第2種委員会
第3種委員会
第4種委員会
女子委員会
技術委員会
審判委員会
キッズ委員会
フットサル委員会
情報委員会
シニア委員会
各地域協会

令和2年度会計決算
会計監査報告

令和3年度事業計画

第1種委員会
第2種委員会
第3種委員会
第4種委員会
女子委員会
技術委員会
審判委員会
キッズ委員会
フットサル委員会
情報委員会
シニア委員会
各地域協会

令和3年度会計予算

規約・規定

組織図

事務局からのお知らせ

（仮称）道東圏サッカー協会資料

令和2年度 加盟登録チーム

北見Socorro	Revival S・C	Diverti	F・C・Mirra
LASTAR	FCコパン	FC網走	F・C フリークス
網走市役所F. C	遠軽社会人FC	FC BEENE	FC. BIHORO
UFO. FC	サロマFC	東京農業大学サッカー部	FC Hasta Manana
AS スパーク			1種 計 17チーム
北見LEGEND	FC. IDEAL CUARENTA	FC イーグルス. GF	Revival. SC
オホーツクシニアサッカークラブ40		オホーツクシニアサッカークラブ50	
遊蹴会			シニア種 計 7チーム
北見北斗高等学校	北見柏陽高等学校	北見緑陵高等学校	北見商業高等学校
北見工業高等学校	網走南ヶ丘高等学校	網走桂陽高等学校	遠軽高等学校
紋別高等学校	津別高等学校	美幌高等学校	佐呂間高等学校
			2種 計 12チーム
北見市立小泉中学校	北見市立北中学校	北見市立高栄中学校	北見市立常呂中学校
北見市立東陵中学校	北見市立光西中学校	北見市立東相内中学校	北見市立端野中学校
北見市立南中学校	北見市立北光中学校	北見市立留辺蘂中学校	網走市立第三中学校
紋別市立紋別中学校	紋別市立潮見中学校	美幌町立美幌中学校	美幌町立北中学校
遠軽町立遠軽中学校	遠軽町立南中学校	小清水町立小清水中学校	津別町立津別中学校
佐呂間町立佐呂間中学校	訓子府町立訓子府中学校	斜里町立斜里中学校	置戸町立置戸中学校
湧別町立湧別中学校	湧別町立上湧別中学校	興部町立興部中学校	清里町立清里中学校
滝上町立滝上中学校	FC網走U-15	アクティブフットボールクラブキタミ U-15	
			3種 計 31チーム
アトラス北見中央サッカースポーツ少年団		北見オニオンキッドサッカースポーツ少年団	
北見西サッカースポーツ少年団		北見イーグルスサッカースポーツ少年団	
北見リトルウィングスサッカースポーツ少年団		常呂ジュニアフットボールクラブ	
FC網走U-12		FC網走meninaU-12	
網走市サッカースポーツ少年団		遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団	
紋別F・Cジュニア		紋別ドルフィンズサッカースポーツ少年団	
美幌UFOサッカースポーツ少年団		銀河ジュニアF. C 2002	
つべつサッカー少年団		斜里サッカースポーツ少年団	
FCMiragross Jr		FC ベーネ U-12	
たきのうえサッカースポーツ少年団		サロマFCジュニア	
FCルゴーサ興部			4種 計 21チーム
レファFC	FC網走menina	il sole FC	
			女子 計 3チーム
合計 91チーム			

令和2年度事業報告 事務局

1. 地区協会

地区協会総会					書面会議
7月 4日	常任理事会	市民会館	4号会議室		16名出席
9月 5日	常任理事会	市民会館	4号会議室		17名出席
11月28日	常任理事会	市民会館	4号会議室		21名出席
2月20日	常任理事会	市民会館	4号会議室		22名出席
3月	各委員会監査	メールによる書面監査			
3月20日	常任理事会	市民会館	4号会議室		20名出席

2. 道東4地区協会該当

・道東ブロック

9月22日	運営会議	北見市民会館	國田副会長、中田理事長、美村事務局長
1月11日	ジョイントミーティング会議	WEB会議	榊原会長、蝦名副会長、國田副会長、中田理事長、 斎藤副理事長、藤森女子委員長、橋本シニア委員長、 美村事務局長
2月28日	運営会議	北見市民会館 1号会議室	一部WEB会議 榊原会長、國田副会長、中田理事長、斎藤副理事長、 美村事務局長

3. 北海道協会該当

①北海道サッカー協会吉田会長との懇談会

10月 4日	北見芸術文化ホール	榊原会長、蝦名副会長、 佐藤副会長、國田副会長、 松井副会長、 中田理事長 出席
--------	-----------	---

②5ブロック連絡会議

1月 9日	WEB会議	榊原会長、國田副会長、 中田理事長、 美村事務局長 出席
-------	-------	------------------------------------

③北海道サッカー協会評議会

1月24日	臨時評議会	WEB会議	榊原会長出席
-------	-------	-------	--------

④HKFA理事会

12月13日	WEB会議	中田理事長出席
--------	-------	---------

4. 道東ブロック大会主管事業

3種	道東4地区カブス交流大会	(網走市 10/10~11)
----	--------------	----------------

2020年度 第1種委員会 事業報告

オホーツク地区サッカー協会
第1種委員会

1. サッカーリーグ

(1) 令和2年度 第39回 北海道学生サッカーリーグ

日 程	令和2年9月5日 ～ 10月18日
会 場	網走呼人スポーツトレーニングフィールド
参 加	東京農大（コロナの影響により3部道東ブロック編入）
結 果	参加辞退

(2) 2020年度 第43回 北海道サッカーリーグ 第18回道東ブロックリーグ

日 程	令和2年8月23日 ～ 9月27日
会 場	美幌柏ヶ丘公園陸上競技場
参 加	FC.BIHORO
結 果	0勝4敗 6位

(3) 2020年度 オホーツク社会人サッカーリーグ

日 程	令和2年8月2日 ～ 10月4日
会 場	北見モイワスポーツワールド ・ 網走呼人スポーツトレーニングフィールド
参 加	管内14チーム（コロナの影響により2チーム休部）
結 果	1部優勝：FC網走 / 2部優勝：LASTAR

2. サッカー大会

(1) 2020年度 第38回 知事杯全道サッカー選手権大会 オホーツク地区予選大会

日 程	令和2年5月24日（日）※中止
会 場	

(2) 2020年度 第27回 全国クラブチーム選手権大会 オホーツク地区予選大会

日 程	令和2年6月14日（日）※中止
会 場	

(3) 2020年度 第56回 全道社会人サッカー選手権大会 オホーツク地区予選大会

日 程	令和2年6月28日（日）※中止
会 場	未定

(4) 2020年度 北海道サッカーリーグ 道東ブロックリーグ オホーツク地区入替戦

日 程	令和2年10月18日（日）
会 場	網走スポーツトレーニングフィールド
参 加	FC.BIHORO（道東6位） / FC網走（地区1位）
結 果	優勝：FC網走（2021年度 道東リーグ昇格）

(5) 2020年度 第4回 オホーツク地区社会人サッカーエンジョイ大会

日 程	令和2年10月4日（日）※中止
会 場	

3. フットサル大会

(1) 第26回 全日本フットサル選手権大会 オホーツク地区予選大会

日 程	令和2年11月29日(日)
会 場	訓子府町スポーツセンター競技場
参 加	管内4チーム
結 果	優勝：FC網走

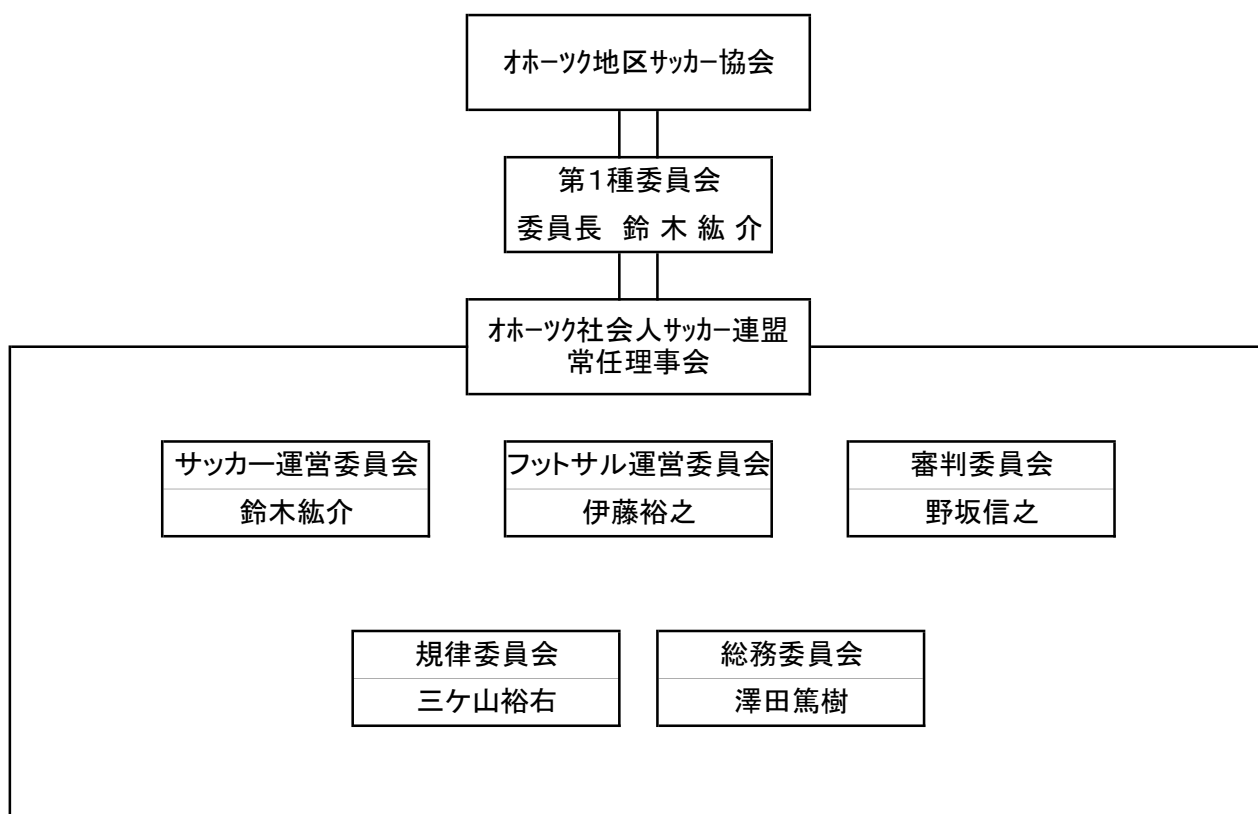
※ 北海道地域大会中止 ・ HKFA全国大会選出抽選時に抽選辞退（新型コロナの影響により）

(2) 全道フットサル選手権大会2021 一般の部 オホーツク地区予選大会

日 程	令和3年1月17日(日) 中止
会 場	

※ 全道大会：中止

オホーツク地区サッカー協会 第1種委員会 組織図



2020 年度オホーツク地区サッカー協会第 2 種委員会 事業報告

【1. 地 区 大 会】

- (1) 2020 年度高体連支部予選シード決定戦、春季フェスティバル (中止)
日 程：4 月 29 日 (水)、5 月 3 日 (日) ～5 日 (火)
会 場：遠軽町、北見市
- (2) 2020 オホーツク地区 FA プレリーグ、FA リーグ
日 程：(FA プレリーグ) 4 月 18 日 (土) ～7 月 5 日 (土) (中止)
(FA リーグ) 8 月 1 日 (土) ～10 月 18 日 (日) (実施)
会 場：北見市・網走市・紋別市・美幌町他
結 果：1 位 北見北斗高校 2 位 北見柏陽高校 3 位 紋別高校 4 位 北見緑陵高校
- (3) 第 73 回高体連北見支部サッカー選手権大会 (中止)
兼第 73 回北海道高等学校高校サッカー選手権大会北見支部予選会
日 程：5 月 20 日 (水) ～23 日 (土)
会 場：モイワスポーツワールド
当番校：北見北斗高等学校
- (4) 第 99 回全国高校サッカー選手権大会オホーツク地区予選大会 (実施)
日 程：8 月 29 日 (土) ～30 日 (日) / 9 月 5 日 (土) ～6 日 (日)
会 場：えんがる球技場
結 果：1 位 網走南ヶ丘高校 2 位 北見北斗高校 3 位 北見柏陽高校 3 位 北見緑陵高校
- (5) 2020 年度第 50 回高体連北見支部新人サッカー選手権大会
兼東北海道高校ユースサッカー新人大会北見支部予選会 (実施)
日 程：9 月 29 日 (火) ～10 月 1 日 (木)
会 場：モイワスポーツワールド
当番校：北見緑陵高等学校
結 果：1 位 網走南ヶ丘高校 2 位 北見北斗高校 3 位 北見緑陵高校 3 位 北見工業高校
- (6) 第32回全道U-18フットサル選手権大会
兼JFA第8回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦オホーツク地区予選 (実施)
日 程：12月12日 (土) 、19日 (土)
会 場：遠軽町総合体育館
結 果：1 位 北見北斗高校 2 位 遠軽高校 3 位 北見柏陽高校 3 位 北見緑陵高校

【2. 地区フェスティバル】

- (1) 第 28 回オホーツクサッカーフェスティバル (中止)
日 程：8 月 7 日 (金) ～10 日 (月)
会 場：北見市他

【3. 道 東 大 会】

(1) 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2020 北海道ブロックリーグ道東 (実施)

日 程：9月13日(日)～9月27日(日)

参加校：網走南ヶ丘高校(2部)、遠軽高校(3部)

結 果：下表参照

2部 Aグループ

記入方法：勝ち○、負け●、引き分け△

	網走南ヶ丘	帯広大谷2nd	帯広北2nd	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差	順位
網走南ヶ丘		○ 3 - 1	○ 3 - 0	6	2	0	0	6	1	5	1
帯広大谷2nd	● 1 - 3		△ 3 - 3	1	0	1	1	4	6	-2	2
帯広北2nd	● 0 - 3	△ 3 - 3		1	0	1	1	3	6	-3	3

順位決定戦(2部)

対戦チーム	結 果
網走南ヶ丘 (Aグループ1位) VS 白樺学園2nd (Bグループ1位)	1 - 2
帯広大谷2nd (Aグループ2位) VS 根室 (Bグループ2位)	PK 3 - 5
帯広北2nd (Aグループ3位) VS 帯広緑陽2nd (Bグループ4位)	3 - 0
帯広北2nd (A3位VB4位の勝者) VS 釧路工業 (Bグループ3位)	11 - 0

3部 Bグループ

記入方法：勝ち○、負け●、引き分け△

	釧路明輝	江陵幕別清陵	遠軽	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差	順位
釧路明輝		○ 3 - 1	△ 1 - 1	4	1	1	0	4	2	2	1
江陵幕別清陵	● 1 - 3		○ 4 - 3	3	1	0	1	5	6	-1	2
遠軽	△ 1 - 1	● 3 - 4		1	0	1	1	4	5	-1	3

順位決定戦(3部)

対戦チーム	結 果
帯広工業 (Aグループ1位) VS 釧路明輝 (Bグループ1位)	1 - 1 2 PK 0
帯広農業 (Aグループ2位) VS 江陵・幕別清陵 (Bグループ2位)	1 - 8
釧路北陽2nd (Aグループ3位) VS 遠軽 (Bグループ3位)	2 - 1

(2) 2020年度第9回東北海道高校ユースサッカー新人大会 (実施)

日 程：11月7日(土)～8日(日)

主 管：釧路地区サッカー協会

参加校：北見北斗高校、網走南ヶ丘高校

結 果：1回戦 北見北斗高校 4 - 0 根室高校、網走南ヶ丘高校 3 - 0 釧路明輝高校

準決勝 北見北斗高校 0 - 2 白樺学園高校、網走南ヶ丘高校 2 - 4 帯広北高校

【4. 全 道 大 会】

(1) 2020 年度第 73 回北海道高等学校サッカー選手権大会

兼全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選会 (中止)

日 程：6月16日(火)～19日(金)

会 場：十 勝

(2) 2020年度第99回全国高校サッカー選手権大会北海道大会 (実施)

日 程：10月12日(土)～14日(月) / 19日(土)～21日(日)

会 場：札 幌

参加校：網走南ヶ丘高校

結 果：1回戦 網走南ヶ丘高校 0 - 4 帯広北高校

(3) 第 32 回全道 U-18 フットサル選手権大会

兼 JFA 第 8 回全日本 U-18 フットサル選手権大会北海道代表決定戦 (中止)

日 程：1月23日(土)～24日(日)

会 場：十 勝

※北海道代表チーム選出抽選 推薦校：北見北斗高校、遠軽高校 → 抽選の結果、代表選出ならず

令和2年度 オホーツク地区サッカー協会第3種委員会 事業報告

【地区大会結果】

※網掛けは各代表チーム

期 日	事 業	会 場	成 績			
			第1位	第2位	第3位	第4位
8月～10月	U15北見エリアリーグA	北見エリア各地	ACTIVE KITAMI U15	北見南中	北見光西中	
	U15北見エリアリーグB	北見エリア各地	北見小泉中	北見高栄中	東陵留辺蘂端野合同	
	U15斜網エリアリーグ	斜網エリア各地	美幌北中	網走第三中	津別常呂置戸合同	
	U15遠紋エリアリーグ	遠紋エリア各地	遠軽中	遠軽南中	紋別潮見中	
	U15地区カプスリーグプレーオフ	モイワ	ACTIVE KITAMI U15	遠軽中	美幌北中	北見小泉中
11月7日・8日	U15北見エリア予選A	訓子府スポーツセンター 北海学園大体育館	北見南中	北見小泉中		
	U15北見エリア予選B	訓子府スポーツセンター 北海学園大体育館	Active kitami U15	北見光西中		
	U15斜網エリア予選	小清水スポーツセンター	FC網走U15	網走第三中		
	U15遠紋エリア予選	紋別スポーツセンター	紋別潮見中	遠軽中		
11月15日・16日	U15地区大会(道東予選)	遠軽町総合体育館	FC網走U15	ACTIVE KITAMI U15	遠軽中	紋別潮見中

【代替大会実施報告】

期 日	事 業	会 場	備 考
7月23日・24日	U15サマーフェスティバル	管内各地	中体連地区大会の代替
1月30日～2月21日	U14フットサルフェスティバル	管内各地	U14全道フットサル地区予選大会の代替

【道東大会結果】

期日	事業名	会 場	成 績
8月8日～10月3日	高円宮杯JFAU-15 道東ブロックカプスリーグ	池田・中標津・モイワ	2勝5敗 (7位/8チーム)

※U15フットサル道東大会 ➡ 中止

期日	事業名	会 場	成 績
10月10日・11日	4地区カプス交流大会	呼人	1位トーナメント 1位:下音更中 2位:Activekitami 3位:根室柏陵歯舞合同 4位:釧路鳥取中
			2位トーナメント 1位:音更共栄中 2位:遠軽中 3位:釧路富原中 4位:別海中央中
			3位トーナメント 1位:幕別札内中 2位:釧路青陵中 3位:美幌北中 4位:根室啓雲中
			4位リーグ 1位:帯広第四五合同 2位:北見小泉中 3位:コンサドーレ釧路2nd

【全道大会結果】

期日	事業名	会 場	成 績
8月30日～10月30日	高円宮杯JFAU-15 北海道カプスリーグ2部	札幌・恵庭・中札内・呼人	3勝4敗2分 (8位/10チーム)
8月1日～11月7日	北海道クラブユース選手権U15	札幌・帯広・北見	FC網走U15 ・地区予選 2勝0敗(予選通過) ・道東予選 優勝(予選通過) ・北海道大会 1回戦敗退 ACTIVE KITAMI U15 ・地区予選 0勝2敗

※北海道中学校サッカー大会(中体連)、地区カプス全道大会、U15フットサル全道大会、U14フットサル全道大会 ➡ 中止

【3種指導者研修会】

※第1・2回ともに中止

令和2年/2020年度 オホーツク地区サッカー協会 第4種委員会 事業報告

〈大会事業〉

U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2020 兼第15回TSUBOTAKE杯オ ホーツク地区U-12サッカー リーグ		期日	会場	参加数
		2020.5～2020.9	各エリア会場	19クラブ20チーム
	第1ステージ	斜網リーグ：①ペーネ②斜里A③FC網走④網走市⑤つべつ⑥美幌⑦斜里B		
		北見リーグ：①北見西②オニオン③リトル④イーグルス⑤アトラス⑥銀河		
		遠紋リーグ：①はやぶさ②ドルフィンズ③ルゴース④サロマ⑤ミラグロス⑥紋別⑦たきのうえ		
	第2ステージ	1部リーグ：①オニオン②斜里A③北見西④ペーネ⑤FC網走⑥ドルフィンズ⑦はやぶさ		
		2部リーグ：①リトル②つべつ③ルゴース④網走市⑤イーグルス⑥ミラグロス⑦サロマ		
		3部リーグ：①紋別②アトラス③美幌④斜里B⑤たきのうえ⑥銀河		

U-10サッカーリーグin北海道 オホーツク地区リーグ2020		期日	会場	参加数
		2020.5～2020.9	各エリア会場	18クラブ19チーム
	第1ステージ	斜網リーグ：①FC網走②ペーネB③美幌④網走市⑤斜里⑥ペーネW⑦つべつ		
		北見リーグ：①アトラス②オニオン③北見西④リトル⑤イーグルス⑥銀河		
		遠紋リーグ：①はやぶさ②ドルフィンズB③ドルフィンズA④Takiguross⑤ルゴース⑥サロマ		
	第2ステージ	1部リーグ：①オニオン②FC網走③はやぶさ④北見西⑤ドルフィンズB⑥斜里⑦ペーネW		
		2部リーグ：①リトル②イーグルス③網走市④つべつ⑤サロマ⑥ルゴース		
		3部リーグ：①アトラス②ドルフィンズA③ペーネB④美幌⑤Takiguross⑥銀河		

2020 ロバパンカップ第52回全道（U-12）サッカー少年団大会オホーツク地区予選大会 兼 第6回トヨタカローラ北見U-12サッカー大会				
中止				

第16回オホーツク二建会旗 兼 第17回全道少年団U-10サッカー大会 北北海道大会オホーツク地区予選大会				
中止				

トラック協会杯 第17回全道少年団（U-11）サッカー大会オホーツク地区予選大会				
中止				

2021年度全道少年（U-12）8人制サッカー 大会 兼第18回JA全農杯小学生選抜 サッカーIN北海道オホーツク地区予選大会	期日	会場	参加数
	2020.10.3～10.4	えんがる球技場	
優勝：網走市 準優勝：斜里 3位：イーグルス・はやぶさ			

第4回オホーツクU-12 サッカーフェスティバル	期日	会場	参加数
	2020.10.10～10.11	えんがる球技場	19クラブ24チーム
	結果は別添資料①参照		

第39回オホーツク管内サッカースポーツ少年団大会 兼 全道フットサル選手権大会2021 U-12の部 オホーツク地区予選大会			
中 止			

第31回全日本フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 道東ブロック予選 オホーツク地区予選大会	期日	会場	参加数
	2021.1.16～1.17	網走市・小清水・津別	19クラブ19チーム
	優勝：網走市 準優勝：はやぶさ 3位：ベーネ 4位：イーグルス		

第4回オホーツクU-12 フットサルフェスティバル	期日	会場	参加数
	2021.2	各エリア会場	19クラブ19チーム
	北見：優勝 北見西 準優勝 リトル 3位 オニオン		
	斜網：優勝 FC網走 準優勝 網走市 3位 ベーネ		
	遠紋：優勝 ルゴーサ 準優勝ドルフィンズ 3位 紋別FC		

第4回 オホーツクU-12サッカーフェスティバル

予選リーグ表

1日目《10月10日(土)》

Aブロック

ー ④リーグ ー

	1	2	3	勝	差	総	順
1 FC網走U-12		○ 2-0	○ 2-0	6	4	4	1
2 アトラス北見中央	● 0-2		○ 1-0	3	-1	1	2
3 ミラグロス	● 0-2	● 0-1		0	-3	0	3

ー ⑤リーグ ー

	1	2	3	勝	差	総	順
1 つべつ		● 0-3	● 1-3	0	-5	1	3
2 オニオンレッド	○ 3-0		○ 1-0	6	4	4	1
3 北見リトル	○ 3-1	● 0-1		3	1	3	2

Bブロック

ー ④リーグ ー

	1	2	3	勝	差	総	順
1 常呂		● 0-4	● 0-2	0	-6	0	3
2 イーグルス	○ 4-0		○ 3-0	6	7	7	1
3 サロマ	○ 2-0	● 0-3		3	-1	2	2

ー ⑤リーグ ー

	1	2	3	勝	差	総	順
1 美幌UFO		● 0-3	○ 2-1	3	-2	2	2
2 北見西	○ 3-0		○ 5-1	6	7	8	1
3 オニオンブルー	● 1-2	● 1-5		0	-5	2	3

2日目《10月11日(日)》

Cブロック

ー ④リーグ ー

	1	2	3	勝	差	総	順
1 ドルフィンズB		● 1-6	● 1-7	0	-11	2	3
2 ルゴース	○ 6-1		● 1-2	3	4	7	2
3 網走市	○ 7-1	○ 2-1		6	7	9	1

ー ⑤リーグ ー

	1	2	3	勝	差	総	順
1 斜里A		△ 1-1	○ 4-1	4	4	5	2
2 ドルフィンズA	△ 1-1		○ 7-0	4	7	8	1
3 たきのうえ	● 0-4	● 0-7		0	-11	0	3

Dブロック

ー ④リーグ ー

	1	2	3	勝	差	総	順
1 ベーネ		○ 5-0	○ 11-0	6	16	16	1
2 紋別FC	● 0-5		○ 6-0	3	1	6	2
3 銀河	● 0-11	● 0-6		0	-17	0	3

ー ⑤リーグ ー

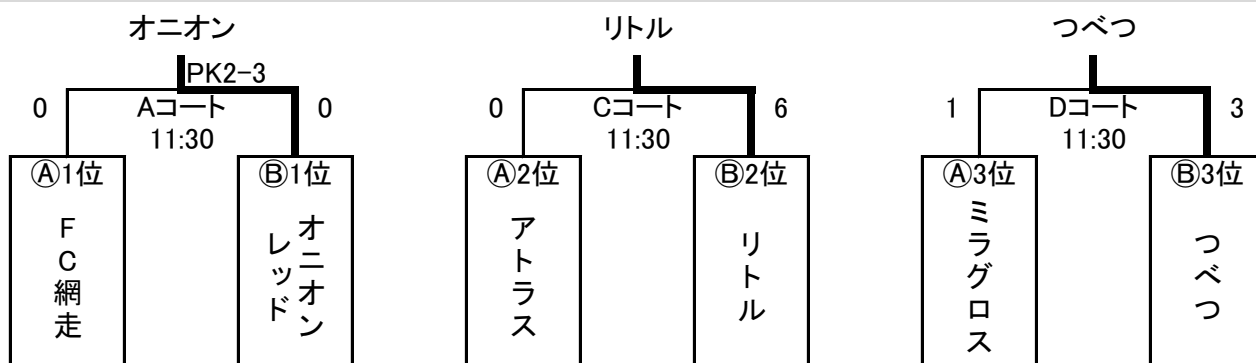
	1	2	3	勝	差	総	順
1 はやぶさ		○ 7-0	○ 8-0	6	15	15	1
2 斜里B	● 0-7		○ 2-0	3	-5	2	2
3 遠紋女子	● 0-8	● 0-2		0	-10	0	3

第4回 オホーツクU-12サッカーフェスティバル

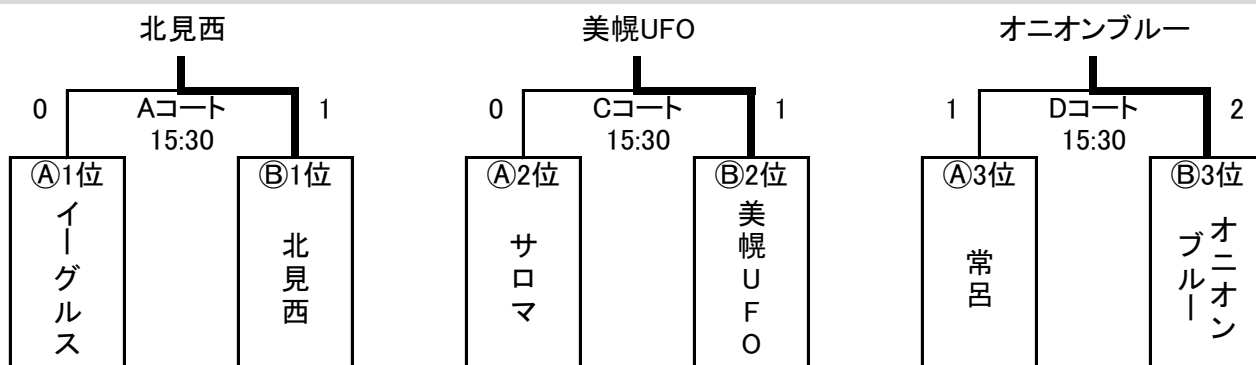
順位決定戦

1日目《10月10日(土)》

Aブロック

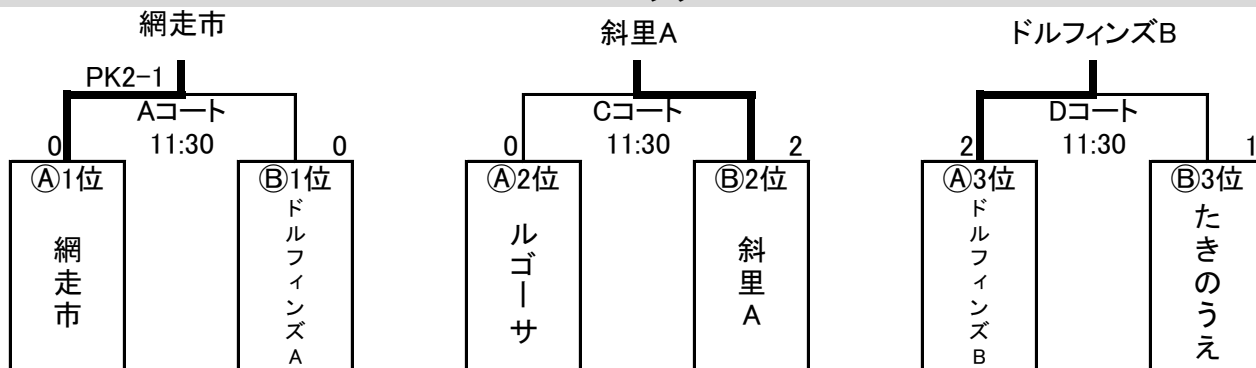


Bブロック

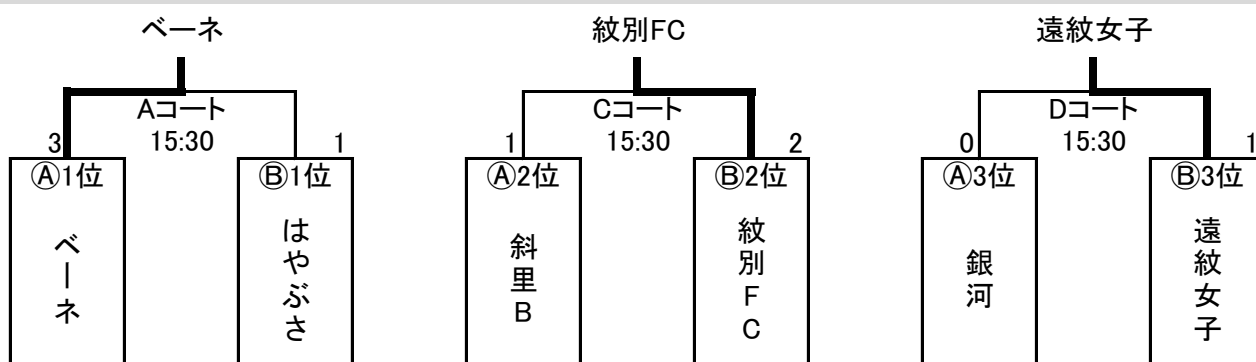


2日目《10月11日(日)》

Cブロック



Dブロック



2020 年度 オホーツク地区サッカー協会 女子委員会 事業報告

1. 事業計画

7 月 12 日 (日)	JFA レディース/ガールズサッカーフェスティバル	中止
11 月 21 日(土)	オホーツクレディース/ガールズ サッカーフェスティバル	北海学園大学北見体育館

OKFA 16→25 プラン 女子選手倍増計画

○オホーツクエリアガールズサッカースクール 小学校 3 年生～4 年生対象

月 1 回 オホーツク地区トレセンと同時開催 ←中止

低学年から女子選手でトレーニングを行い小学 5 年生からのトレセンへのスムーズな移行を目的とする。

○オホーツク地区女子サッカーフェスティバル (11 月 21 日開催)

一般・少女・ノービスの部にて開催予定

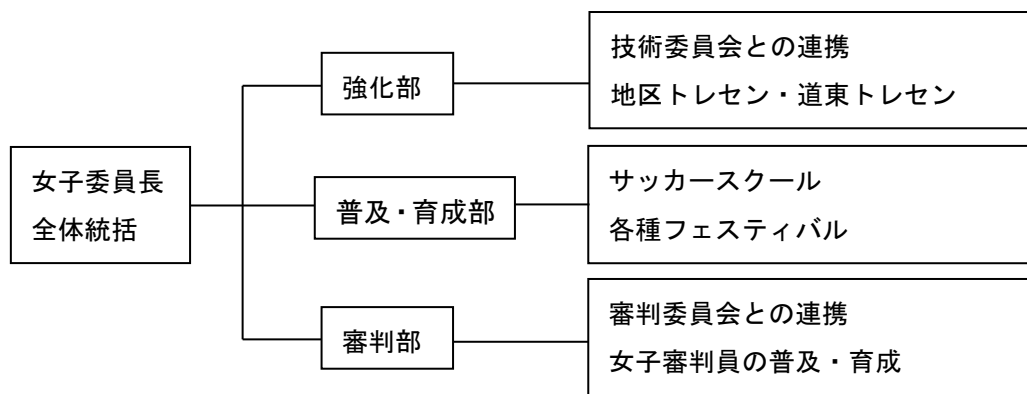
女子選手の試合経験の確保と普及を目的とするフェスティバルの開催

2 全道大会

○一般 U-15 U-18

4 月 11 日(土) ～12 日(日)	第 2 回 U-13 (中学生) 8 人制サッカーフェスティバル	札幌 中止
9 月 5 日(土) ～6 日(日)	第 28 回北海道女子ユース (U-15) サッカー選手権大会 兼 第 25 回全日本女子ユース (U-15) サッカー選手権大会北海道予選 9 月 12 日(土)～13 日(日) 準決勝・決勝は札幌開催 FC 網走 menina・レファ FC 合同チーム V S 室蘭アイスパーズ 1-3 (1 回戦敗退)	釧路
8 月 29 日(土)～ 30 日(日)	道新カップ第 1 回北海道女子 8 人制サッカー大会 (新規大会)	札幌 中止
9 月 26 日(土) ～27 日(日)	第 23 回北海道女子ユース (U-18) サッカー選手権大会 兼 JOC ジュニアオリンピックカップ 第 24 回全日本女子ユース (U-18) サッカー選手権大会北海道予選 10 月 3 日(土)～4 日(日) 準決勝・決勝は札幌開催	小樽 不参加
11 月 28 日(土) ～29 日(日)	第 12 回全道女子ユース (U-15) フットサル大会兼 第 11 回全日本女子ユース (U-15) フットサル大会北海道予選	千歳 中止
2021 年 2 月 20 日 (土)～21 日(日)	全道フットサル選手権大会 2021 女子の部	十勝 中止

3 組織図



お知らせとして

○4 種女子大会

8 月 8 日(土) ～9 日(日)	第 8 回熊谷・高瀬杯ガールズ (U-12) サッカー大会	札幌 中止
12 月 19 日(土) ～20 日(日)	第 31 回全道少女フットサル大会	小樽 中止

○オホーツク地区女子チーム (2020 年 3 月末現在)

レファ FC	FC 網走 menina	il sole FC
--------	--------------	------------

令和2年度 オホーツク地区サッカー協会 技術委員会事業報告



技術委員会			
委員長 菊池 豪			
強化部	普及・育成部	指導者養成部	GK事業部
部長 菊池 豪	部長	部長 安田秀憲	部長 高瀬義史
【目的】 OKFA強化・育成コンセプトの下に、U10からU16までの選手を強化する。毎年の目標として「北海道を代表する選手の輩出」を掲げ、自立年代(U16～)で世界基準に達する選手が育つことを目指す。	【目的】 サッカーの楽しさをあらゆる年齢層、地域、団体に普及させてサッカーファミリーの拡大を図るとともに、選手にサッカーの基礎技術を学ばせる事業を推進する。	【目的】 日本サッカー協会の指導指針に沿って指導できる指導者を養成するとともに、オホーツク地区における指導者の指導力向上を目指す事業を推進する。	【目的】 北海道サッカー協会のGK担当と連携を図り、オホーツク地区におけるGK指導者の養成及び指導力向上とGK選手の強化を目指す事業を推進する。
【具体的事業】	【具体的事業】	【具体的事業】	【具体的事業】
1 U10～16強化部トレセン活動の実施	6 各カテゴリー育成部トレセン(エリア開催)の実施	9 リフレッシュ研修会の計画・実施	14 強化トレセンへGKスタッフの派遣
2 道外遠征の実施(U11/14)	7 普及的指導者研修会の実施	10 JFAおよびHKFA主催リフレッシュ研修会への派遣	15 GK練習会の計画・実施
3 道東トレセンへの参加(U10～16)	8 エリアトレセンスタッフ研修会の実施	11 ナショナルトレセン伝達講習会への派遣	16 GK指導者研修会の計画・実施
4 道内遠征の実施(U10～16)		12 指導者資格取得講習会への派遣(選考含)	
5 OKFAテクニカルスタディグループによるゲーム視察		13 オホーツク地区主管公認指導者資格取得講習会の実施	
物品管理(プロジェクタ・VTR等) 佐藤雄一郎		副委員長 斎藤	
有資格者名簿作成・管理 菊池		会計 中井	
OKFA専門委員長会議の主管 菊池		監査 谷口	
地区HPやFacebookでの発信 各カテゴリーチーフ			

【令和2年度 重点目標】

16 →25プラン OKFAドリームプロジェクトで掲げた目標と手段の積極的推進

(1) トレセンとチームの両方で強化を図り、各カテゴリーでの道トレ選手輩出

- OKFA強化育成コンセプトをトレセンスタッフだけでなく、チーム指導者とも共有し、指導者を中心として選手の強化を図る。
- 道東および道内外遠征でマッチを数多くこなし、地区トレセンの強化を図る。
- U-10から個人戦術にはたらかせ、ゲームの中でスキルを発揮できるように取り組む。

→ 今年度は、コロナ禍において多くの事業が中止となったが、実施できた活動もあり、次年度につながる取り組みとなった。

U11から北北海道へ1名、U12からナシヨトレ北海道へ1名、U15から道東トレセンへ4名、女子U12からガールズイト道東へ5名・北海道トレセンへ2名を輩出する事ができた。

(2) 普及・育成活動から強化へつながる事業を推進する

- トレセンデーの定着とスタッフの増員を進め、U10～U16のユース年代のよりきめ細やかな指導が出来る環境を整える。
- GK事業部による普及・育成事業を進めながら、GK選手のプレーの質及びGK指導者の質を向上させる。
- 市トレセンとの連携を図り、優秀な選手はエリアトレセンを経ずに 地区トレセンへ推薦するシステムを作る。
- エリアトレセンU11の取組の充実を図る。

→ 今年度は、U13/14北見エリアトレセンにてB級ライセンス保持者の工藤氏が選手だけではなく、指導者に向けての指導を兼ねて実施し、成果を収めた。今後も継続して続けていきたい。しかしどのカテゴリーにおいてもスタッフ増員が課題である。特に2・4種においては、一部のチームや指導者に負担がかかっており、地区全体で育成を図ることを全体で共有したい。

(3) 指導技術向上に向けての取り組み

- 10pのリフレッシュ研修会を各チーム指導者、40pをトレセンスタッフの指導技術向上の場として積極的に働きかけ、より多くの指導者の質をいっそう向上させる。
 - 2020年度より始まるJFAトレセン認定制度に向けて、公認C級養成講習会の開催及び公認B級取得のトライアルへの参加を呼びかけ、各チームへ公認C級取得を働き掛ける。
 - 各種年代及び女子の指導者から、北海道・道東トレセンへ参加を呼びかける。
- 今年度はC級・D級ライセンス取得講座やリフレッシュ研修会など多くが中止となった。

(4) ユース育成の組織的推進

- テクニカルスタディグループ(TSG)を継続実施し、をオホーツク地区ユース年代のゲームにおける選手の現状と課題を把握し、分析結果をオホーツク地区全チームに伝達する。
- OKFAホームページやFacebookにおいて各種のトレセン活動、テクニカルレポートを公開し情報を共有する。
- 各カテゴリー委員会との情報共有を進め、人材交流をしながら育成の全体像を明らかにしていく。(カレンダー調整・予算の有効活用など)

→ 未実施

2020年度 オホーツク地区トレセン活動報告

強化U10/U11/U12(内野・松村・岡村) 普及U11/12(佐藤・細川・大原・田澤・藪・半田)

1. 選手に関わって

①ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・止める、蹴る、運ぶの質は上がっているかもしれないが、「いつ、どこに、どのように」の部分足りず、身についた技術が生かされない場面が多くある。
- ・他地区に比べると、動きながらの技術の正確性が劣る。
- ・(エリア)プレッシャーがあると、ボールだけを追ってしまい、コントロールも覚束なくなる。

②頭を扱う技術(個人戦術)

- ・個人戦術(基本となる原則)が選手に伝えきれていない現状がある。まずは、指導者間で共通理解が必要だと考える。
- ・見る→判断する→実行するのスピード、まだまだ遅いと感じている。
- ・オフの状況で頭を使える(ポジショニング、動き出し等)選手が、もっと増えなければならない。

③メンタル面

- ・以前に比べると、道東や道レベルのキャンプ、大会で臆する選手が減っているように感じる。
- ・ラージグループ(35名程度)から20名程度に選考した後、再びラージグループで活動する時に意識の差ができてるように感じる。

2. 環境面に関わって

①コロナ禍の中での活動状況

- ・悪天候による中止も重なり、今年度1度しかできておらず、非常に苦しい1年であった。
- ・中止とすべき判断ラインなどの基準があればエリアスタッフも一定程度判断しやすくなる。
- ・子供たちのモチベーションも保ちつつできる環境づくりの検討

②指導体制(指導者数、会場、指導内容等で困ったことは?)

- ・(強化)今のところ、常時、2~3名体制でできている。冬場の会場確保が課題。
- ・(エリア)各チーム指導者の協力を仰いでいるが、エリアによってはなかなか集まらない。

U13(寺田)

1. 選手に関わって

①ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・アプローチの質については、まだ低いところがある。ボール状況を見ながら判断し、チャレンジさせたい。
- ・ディフェンスのファーストポジションについてもまだ獲得できていない選手が多い。
- ・集団としてボールを奪う技術が足りない。
- ・キック、トラップの質については、まだまだ改善が必要。特に動きながらのコントロールの質を向上が必要である。その上で、ポゼッションができるように、次の準備を早くすることや、相手の状況を感じながらプレーできるようにさせていきたい。
- ・GKについて
タイミングよく基本姿勢を構える習慣がまだ身についていない。構えるタイミングをよくすることから、キャッチングの質やステップワークなどの技術に繋げていく必要がある。また、ビルドアップの意識はあるものの、観ることや優先順位から判断するということはワークなどの技術に繋げていく必要がある。また、ビルドアップの意識はあるものの、これからもトレーニングを積み重ねる必要がある。GKの普及活動も連携して4種からの指導の機会を増やし、U13のレベルアップを図っていきたい。

2. 環境面に関わって

①コロナ禍の中での活動状況

- ・マッチ2回、トレーニングが2回することができたが、計画的にトレーニングができない1年であった。
- ・U13年代は、4種年代での活動を生かし、少し早い段階で関わることで一貫指導の理念を共有・強化をしたい。

U14(平岩)

1. 選手に関わって

①ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・ボール状況による守備対応が悪く、ボール状況によらず、人につく傾向があり、相手がオープンにボールを持った時に背後を簡単に突かれることが多かった。
- ・攻撃もボールが落ち着かないことが多く、日常からプレッシャーのある環境の中でプレーする積み重ねの必要性がある。
- ・GKでは、シュートストップ、クロス処理、ビルドアップに課題を抱え、トレセンマッチでは大量失点するケースが多かった。

2. 環境面に関わって

①コロナ禍の中での活動状況

- ・道外遠征の中止などの背景もあり、辞退者が数名出たり、トレーニングに欠席する選手も数名いたり選手のモチベ

ションの低下が見られた。

U15(三澤)

1. 選手に関わって

① ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・パス&コントロール
プレッシャーが強い相手に対し、前を向き・逃げるコントロール技術をさらに向上させる必要がめる。ボールに寄つて、
でも蹴れる位置にボールを置く技術を身につけたい。(前を向けないため、相手に強いプレッシャーを受けることが多かった。

・ビルドアップ

失点シーンの多くは、ビルドアップのミスからによるものである。チャレンジし続けたことで一定の成果は見られたが、攻撃の優先順位やプレーエリアによる判断の基準の変化が身についていなかった。

・前線の崩し

前線を崩すための、関わり方やボールの動かし方。前線の効果的なアクションやそのアクションをおとりにして2、3人目が入り込むような関わりを共有したい。

・裏の対応

3年間の中でコーチングやマークの受け渡し、ラインコントロールの意識が高まり、改善が見られた。相手のボール状況に応じてDFラインを中心に対応ができるようになっていった。

・前線からの守備

プレッシャーにいくときといかないときの判断をチーム全体ですることができるようになっていった。スライドをしながら、スペースを埋めて守備することができるようになっていった。

・リスク管理

ボール状況を観ずに、自分とボールの関係だけで関りをつくり、カウンターを受ける場面があった良いサポートが良いリスク管理になるようなポジショニングの理解が必要である。

・守備の個人戦術の向上(チャレンジ&カバー、同一視など)

個で奪いきる力やカバーのポジショニング、同一視ができるポジショニングなどの理解をさらに向上していく必要がある。

・GKについての成果と課題

3年間を通してフィールドプレーヤーとの連携をとりながらポジションをとり、関わろうとする意識が高まっていった。また、ボールを受けるだけでなく、優先順位を考え、縦にパスをつなぐこともできた場面も見られた。今後の課題としては、よりプレッシャーのかかった場面でのビルドアップや、スピードあるプレーの中で見て予測し、ポジショニングを修正し、正しい姿勢で構えるまでの速さや正確性を高めることが大切だと考えられる。

U16(中井)

1. 選手に関わって

① ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・縦パスを入れる(攻撃のスイッチを入れる)意識が少ない。
- ・縦パスを入れるための横パスになっていない。
- ・パススピードも遅いため、相手の守備陣形が崩れない(だから、縦パスも入れられない。)
- ・仕掛けが消極的(怖さがない)
- ・チャレンジの意識はあるが、カバーの意識が薄い。
- ・プレッシャーが甘い。
- ・球際の弱さ
- ・攻守の切り替えが遅い。(攻撃チャンスを逃している。)
- ・コミュニケーション不足。(良いポジションにいるのにボールが出てこない、呼び込めていない)
- ・シュートストップについては、キャッチングミスも少なく、概ね良い対応をしている。
- ・ポジショニングについては、細かなステップでの修正ができずにずれる(動きすぎる)
- ・ビルドアップでの関わり。ただ、空いている選手にパスをすることが多い。次の展開を考えてのパスが少ない。
- ・フィードの質。
- ・コーチングの質。具体的に「何を」「どうするか」

2. 環境面に関わって

① コロナ禍の中での活動状況

- ・選手権、新人戦の大会に向けて各学校の練習期間を確保するため、また、U16秋季交流大会の参加がなくなったことを受けて、今年度のトレセン活動は10月26日の1回。
- ・各校の1年生に幅広く声をかけ、「練習会」という形で攻撃、守備のトレーニングを行い、最後に網走南ヶ丘高校とのトレーニングマッチを行いました。

女子U12(山口)

1. 選手に関わって

① ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・利き足とは逆足でのプレー、ヘディングの向上は見られない。
- ・ボールと自分だけの関係だけでなく、ゴールや味方、スペース、相手等を観ながらプレーできている選手が低学年から少しずつ増えている。

2. 環境面に関わって

① コロナ禍の中での活動状況

- ・2回実施したが、参加者が少なく少人数でのトレーニングとなった
- ・ガールズエイトについてはオホーツク地区から5名の選手が道東トレセンに選考され、開催中止となったが北海道トレセンにも2名が選考された。

女子U15(島倉)

1. 選手に関わって

① ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・個人差が激しい。中盤のポジションをやりたがらない。
- ・楽しもうという気持ちが強く、競争心が薄い。

2. 環境面に関わって

① コロナ禍の中での活動状況

- ・4回実施。U13が14名と多く、総勢25名の中でトレーニングを行うことができた。
- ・一貫指導の重要性。男子トレセンとのゲームをするなどゲーム環境を整える。

女子U18(藤森)

1. 選手に関わって

① ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・守備メニューを中心に行い、男子任せになっている守備を自分たちで奪いさること、意図的に奪うことを意識して行うことにより積極的にプレーする姿勢が見えた。
- ・U15との合同のトレーニングにより交流を図ることができた。
- ・高校生になってからサッカーを始めた選手もいたので基本技術が出来ていない選手もいた。

2. 環境面に関わって

① コロナ禍の中での活動状況

- ・U15トレセンと合同で、4回開催
- ・高校サッカー部所属、女子チーム所属選手合わせて9名。
- ・来春に5名の選手が卒業してしまい、現中学3年選手が高校でサッカーを続けるかは現段階で不明なので、人数が少なくなることが懸念。
- ・次年度から道東トレセン・北海道トレセンでU16が対象になるが、当地区は女子サッカー部がある高校がないので技術的に推薦できる選手がいな可能性もある。2種との連携も必要になってくる。

普及U13/14(山本・吉川・工藤)

1. 選手に関わって

① ボールを扱う技術(基本的な止める、蹴る、運ぶなど)

- ・観ることの習慣がついていないため、止まってボールを受けてしまうことが多い。
- ・基本的なパス&コントロールやボールフィーリングに自信がない選手が多く、顔を上げてプレーすることが難しい。
- ・ドリブルに対応する際のステップワークができていない
- ・チャレンジ&カバーを意識したオフのポジショニングが取れていない。
- ・ブロックトレセン、地区トレセンの選手に比べ技術は低く、判断する余裕は少ない。回数や時間をかけて「止める・顔を上げる・蹴る」を指導し、技術向上を図った。技術が安定してきた(慣れてきた)選手は、Tr. 1やTr. 2において、思考しながらプレーしようとしていた。
- ・守備の個人戦術に「なんとなく」の意識を感じたため、理解させるための指導を行った。ボールを奪うための様々な要素が少しずつ体现でき、達成できる選手も増えた。継続した指導が必要である。

2. 環境面に関わって

① コロナ禍の中での活動状況

- ・4回の実施
- ・参加選手の技術レベルの差が大きく、トレーニングの質を維持することが難しい。

② 指導体制(指導者数、会場、指導内容等で困ったことは?)

- ・B級認定者が普及トレセンのチーフとなり、今までトレセンスタッフではない指導者との関係が作られ、指導体制が向上した。
- ・多くの選手たちが集合するため、特にW-upやTr. 1で多くのスタッフが必要であるが、指導経験にこだわらずにW-upやTr. 1でそのグループを指導するための準備をした。しかし、まだ、指導に抵抗をもつ指導者もいると思われるため工夫が必要(※ 3種指導者研修会の工夫)

2020年度 オホーツク地区サッカー協会 審判委員会 事業報告

1 強化部会

- 今年度は、コロナウイルス感染拡大防止の為十分な対策をして研修会を実施した。
- サッカー2級審判員認定で田宮尚明さんが合格した。

2 育成部会

- コロナウイルス感染拡大防止の為、上申、新規取得の講習会を中止した。
- 道協会よりオンラインでの4級新規取得講習会を実施した。71名受講 64名合格した

3 指導者部会

- コロナウイルス感染拡大防止の為、すべての研修会を中止した。
- 今年度より、3・4級審判員にJFAラーニングで更新手続きをしてもらうようお願いした。
- 2級審判員は、JFAラーニングができないので今まで通り集合型講習会で更新した。

4 フットサル部会

- コロナウイルス感染拡大防止の為すべての講習会、研修会を中止にした。
- サッカーと同様でJFAラーニングで更新手続きをしてもらうようお願いした。
- 2級審判員はサッカーと同様で集合型講習会を行った

5 女子部会

- コロナウイルス感染防止の為、すべての研修会を中止した。

6 研究開発部会

(1) プレゼン資料の作成

- 受講者・講師両面から考えて、プレゼン能力（伝達能力）の向上を図ることが出来る良い機会だと思うので、今後も継続して実施していきたい。

7 総務部

(1) Kick Off 業務

- 講習会担当が早めに準備に動いてくれたのでスムーズに業務を進めることが出来た。

(2) 地区協会情報委員会との連携

- 昨年同様、審判委員会関係の情報で地区協会ホームページへ掲載するものは、迅速に対応出来た。
- 新型コロナウイルスの対応も連携が取れて迅速に対応ができた

(3) 道協会との連携

- 道協会担当が複数名での対応となったことから、質問や要望への対応にも迅速に対応して頂き、特に問題の発生も無く進めることが出来た。

2020年度 キッズ委員会事業実施報告

事業報告

1. JFA事業

- ① 2020 フットボールデー事業実施
未開催

2. サッカー教室及び巡回指導の開催

① サッカー教室の開催

北見市教育委員会受託事業

保育園児年長及び小学校1年生を対象にしたサッカー教室

1回目 9月12日(土)

2回目 9月26日(土)

② 幼稚園・保育園への巡回指導の実施

対象施設は、市内幼稚園及び保育所等、毎週巡回指導をこれまで実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、実施見合わせ

今年度は、新規に「さくら幼稚園」加わり、夕方の預かり保育時の実施も予定
実施にあっては、北海道サッカー協会の指示等を参考に検討の結果未実施

【巡回対象施設】

マリア幼稚園・聖母幼稚園・藤幼稚園・大谷幼稚園・さくら幼稚園

美幌マリア幼稚園

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、感染予防対策として訪問前用具の消毒、指導者及び園児のマスク着用。屋内時には幼児を半数わけ実施することを施設に周知済み。

3. 指導者普及事業

- ③ キッズリーダー講習会・キッズテクニカルコーチ養成講習会の実施についてもコロナ感染予防対策の見地から未開催となりました。

令和2年度 フットサル委員会 事業報告

1. 事業名 ファミリーフットサルフェスティバル2020 北海道 in オホーツク 中止
開催日 2021年 2月 21日(日) 9:00 ~ 17:00
会 場 北海道立北見体育センター

オホーツク社会人サッカー連盟主催事業

2. 事業名 令和2年度 オホーツク社会人フットサルプレリーグ
開催期間 2020年10月 ~ 2021年3月 コロナ対策の為、第4日目をもって終了
会 場 北見市立体育センター

3. 事業名 オータムフットサル大会 中止
開催日 2020年11月8日(日)
会 場 北海道立北見体育センター

4. 事業名 クリスマスカップ 兼 第15回 TSUBOTAKE CUP 中止
開催日 2020年12月13日(日)
会 場 北海道立北見体育センター

5. 事業名 新春フットサル大会 中止
開催日 2021年1月10日(日)
会 場 北海道立北見体育センター

6. 事業名 ウインターフットサル大会 中止
開催日 2021年2月28日(日)
会 場 北海道立北見体育センター

1. 月別延べ訪問数（昨年度との比較）

月	2019 年度	2020 年度	比較	月	2019 年度	2020 年度	比較
4		13,045		10	18,735	18,566	-169
5		12,429		11	16,124	16,409	+285
6		12,576		12	15,864	11,989	-3,875
7		15,537		1	14,053	11,469	-2,584
8		19,863		2	12,960	10,270	-2,690
9		20,625		3	12,457	-	-

2. カテゴリーごとの延べ訪問者数（Total Entry Pages）

	TOP	1 種	2 種	3 種	4 種	女子	トレセン（強化）	審判
4 月	7,098	237	219	266	431	171	214	194
5 月	6,877	217	-	244	410	186	189	170
6 月	7,127	337	207	251	418	156	204	153
7 月	8,819	305	337	528	647	163	268	194
8 月	10,285	332	629	654	1,385	180	693	205
9 月	10,421	537	734	883	1,412	-	594	-
10 月	9,676	525	419	711	882	-	566	163
11 月	8,969	419	308	659	584	-	419	166
12 月	6,580	225	282	339	422	-	192	164
1 月	6,040	189	191	280	510	-	184	160
2 月	5,602	239	146	216	322	-	213	146

3. 主な取り組み

①各カテゴリー事業の報告の掲載

情報委員会のカテゴリー化によってきめ細やかな情報提供が利用増につながっていると考えます。今年度は新型コロナウイルスの影響により、訪問者数が減っています。

②その他

ファミリー拡大に向けた取り組みとして、チーム紹介動画を依頼しましたが、結局のところ4チームのみにとどまりました。また、HP に各地域協会の問い合わせ先を掲載することで、円滑な事業活動を行うことができるようにしました。

4. 今後の課題

①各カテゴリーの担当者と連携し、情報の即日性と大会の様子がわかる写真を掲載するなど質の更なる向上に努める。

（HP への掲載方法を担当者に伝えるなど）

②フェイスブックやユーチューブでの試合動画を公開することもチームによっては行っています。効果のある取り組みなので、可能な限り各カテゴリーでのご協力よろしくお願いします。

③ファミリー拡大に向けた取り組みの方法を再度検討（各チームの取り組みやすさなど）する必要がある。

令和2年度（2020-2021年） シニア委員会 事業報告

1. OKFAより『新型コロナウイルス対策による主催大会の延期及び中止の要請』を受け、第15回オホーツク地区シニアサッカーフェスティバルは中止。
2. OKFAより『新型コロナウイルス対策による主催（主管）事業の再開について』を受け、7月26日より、第6回オホーツク地区シニアサッカーリーグを開催。
令和2年度も、オホーツクシニアSC、北見LEGEND、FC.IDEAL CUARENTA、FCイーグルス.GF、遊蹴会、Revival S.Cの6チームが参加。
今年度については、各チーム1回総当たりのリーグ戦とし、最終節を10月4日に行った。
優勝は遊蹴会。リーグ得点王は、角幸世（Revival S.C）選手。
3. 第4回オホーツク地区シニアサッカーオータムフェスティバルを10月11日（日）に開催。
Revival S.C、FC.IDEAL CUARENTA、北見LEGEND、オホーツクシニアSCの4チーム参加のトーナメント形式で行われた。会場は北見モイワスポーツワールド。
優勝は北見LEGEND。
4. 第13回オホーツク地区シニアフットサルフェスティバルは中止。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の懸念があり開催は中止とした。
5. 北海道シニアサッカー連盟が主催する各種大会・フェスティバルへの参加。
 - 1) 第20回 北海道シニアサッカーオープン大会が、8月22日（土）～8月23日（日）に、サングリンスポーツヴィレッジ（夕張平和運動公園サッカー場）で開催。
40部門に、FC.IDEAL CUARENTAが参加。

オホーツク社会人サッカー連盟が主催するフットサル1DAY大会は中止となる。

北見サッカー協会

令和2年度事業報告

○ 第1種

10月 第1回 北見市杯社会人エイトサッカー大会 →中止

3月 第11回北見ふっとさる祭り 北見市立体育館 →中止

○ 第2種

7月～10月 市内高校リーグ（2020OKFA 地区リーグを兼ねて実施）

○ 第3種・技術

2月～3月 北見エリアウィンターリーグ U-14（フェスティバル形式での実施）

○ 第4種

9月20日 山本杯（U-12） 優勝：北見西

9月21日 鴨下杯（U-10） 優勝：北見オニオンキッド

9月27日 明治安田生命杯（U-9） →中止

10月17日 北見サッカー協会会長杯（U-9） 優勝：北見西

2月9日 塩別つるつる温泉杯(U-9)→中止

○ 女子

11月21日 JFA レディースサッカーフェスティバルの運営協力

場所：北海学園北見校地体育館

○ 審判

地区協会のシニア大会へ審判協力

○ 協会事業

10月11日 モイワスポーツワールド清掃活動

11月28日 ビールパーティーの開催 →中止

令和2年度（2020-2021年） 網走市サッカー協会 事業報告

1. 4月 網走市サッカー協会 総会は書面決議とした。
2. 4月～3月 キッズサッカー教室の開催を支援（用具等の貸与、補充）
網走市サッカースポーツ少年団（毎月1回、第2土曜開催）
NPOあばしりスポーツクラブ（毎月1回、第2土曜開催）
3. 4月～3月 道東大会、全道大会に出場するチームに対し、助成金を支給。
（10,000円/1大会、登録されている全チームに適用）
4. 9月13日（日） **【中止】**第34回オホーツクジュニアカップサッカーin2020を後援。
会場は網走スポーツ・トレーニングフィールドの天然芝を使用予定。
4種小学生が対象
5. 9月12日（土） **【中止】**第16回 全道社会人選抜サッカー大会を主管or後援予定。
13日（日） 会場は網走スポーツ・トレーニングフィールドの天然芝2面を使用
全道各地区選抜の8チーム前後、170名程度が参加予定。
6. 2月 **【中止】**第22回 網走市サッカー協会 ビールパーティーを網走セントラル
ホテルで開催予定。

紋別サッカー協会 2020年度事業報告

1 主催事業

- ・4月 紋別サッカー協会役員会・総会

書面にて開催 承認

- ・11月23(土)・24日(日) ダスキン末広兼紋別サッカー協会長杯フットサル
ジュニアサッカー大会
対象 幼児～小学生(参加者152名)

中 止

2 主管・後援事業

- ・9月7日(土) コンサドーレサッカー教室(後援) 河合C. R. C

中 止

- ・12月19日(木) コンサドーレ選手交流会(後援) 河合C. R. C・荒野拓馬選手

中 止

- ・12月10日(火) 小野寺慎吾障がい者スポーツ振興会事業(後援)

中 止

- ・1月25日(土) オホーツク文教宣言協議会フットサル大会(主管)

対象 小学生～中学生

中 止

- ・1月26日(日) タナカスポーツ杯フットサル大会(主管)

対象 一般

中 止

- ・2月15(土)・(日) 第3回市民フットサル大会(主管)

対象 幼児・小学生・一般(中学生以上)

中 止

3 (株)北海道コンサドーレとの連携

「紋別市と(株)コンサドーレとの相互交流に関する協定」に基づき、スポーツを通じた相互交流関係の推進のため、紋別サッカー協会も連携を図る。

○主な取り組み

- ・指導者派遣に伴う市内各チームへの指導

北海道コンサドーレ札幌 小山内氏各チーム練習へ参加

- ・未就学児、小学生へのサッカー教室開催

北海道コンサドーレ札幌 小山内氏によるサッカー教室を
紋別スポーツセンターにて開催

4 協会内サッカーチームへの助成金

令和3年2月	市内	社会人	1チーム	
		高校	1チーム	
		中学校	2チーム	
		少年団	2チーム	に¥20,000の助成金支給

遠軽サッカー協会

(令和2年度 事業報告)

○6月 7日(日): 第6回遠軽信用金庫旗U-10サッカー大会

対象 4年生以下

場所 えんがる球技場

※新型コロナウイルスのため中止

○8月 8日(土): 第16回がんぼうカップサッカー大会

対象 5年生以下

場所 えんがる球技場

※新型コロナウイルスのため中止

○9月 5日(土): 第30回遠軽サッカー協会親睦交流会(ビアパーティー)

場所 遠軽町福祉センター2階大ホール

※新型コロナウイルスのため中止

○9月22日(火・祝): 第15回遠軽キッズサッカーフェスティバル

対象 幼稚園年長児、1・2年生、幼稚園年長児の母、1・2年生の母

場所 えんがる球技場

※新型コロナウイルスのため中止

○10月11日(月): 第29回遠軽サッカー協会会長杯中学校サッカー大会

場所 えんがる球技場

※新型コロナウイルスのため中止

○3月 6日(土): 第19回遠軽サッカー協会会長杯フットサルユニオンサッカー大会

対象 幼稚園年長児、小学校各学年

場所 遠軽町総合体育館

※新型コロナウイルスのため中止

○3月 7日(日): 第40回遠軽室内サッカー大会

対象 中学生以上

場所 遠軽町総合体育館

※新型コロナウイルスのため中止

令和2年度 斜里サッカー協会 事業報告

日 付	事 業 名	開催地	対 象	備 考
4月13日	役 員 会	web	役員	
4月21日	役 員 会	web	役員	
6月16日	役 員 会	web	役員	
毎月1回	キッズサッカー教室	中斜里公民館体育館	U6	中止
8月	キッズサッカー巡回指導	はまなす保育所	U6	中止
		双葉保育所		
		中斜里保育所		
		大谷幼稚園		
10月	はまなすキッズサッカーフェス	斜里町陸上競技場	U6	中止
10月12日	役 員 会	web	役員	
1月14日	役 員 会	web	役員	
2月7日	こども雪中サッカー大会(しゃりっこらんど)	斜里小学校	一般小学生	
2月	斜里町フットサルフェス	斜里中学校体育館	一般(3種～シニア)	中止
3月16日	総 会	書面開催	会員	
毎週火曜日	協会主催練習会(シニア～3種)	斜里中学校 体育館	会員	令和3年2月9日から再開
随 時	斜里サッカー協会FBページの更新			

斜里サッカー協会

OKFA 16→25プラン達成に向けて【令和2年度 事業報告】

重点課題	計 画	実 行	検 証	修 正	担 当
①リーグ文化の醸成	・1種登録チームの復活 ・サッカー、フットサルフェスを開催	・町内の登録者との連携、情報交換 ・サッカー、フットサルフェス未実施	・施設の充実と地域のサポート必要 ・感染症拡大防止のため	・斜里高校サッカー部廃部をうけてクラブ化等の組織変更等を検討 ・感染防止対策を万全にして計画継続	千 葉 成 田
②女子選手倍増計画	・なでしこひろばへの参加 ・女子フェスティバルへの参加 ・親子サッカーの定期開催	・なでしこひろばへの参加 ・不参加 ・親子サッカーの開催（1回）	・女子登録者数9名→8名 ・感染防止のため自粛 ・保護者への普及活動	・計画継続 ・計画継続 ・計画継続	横 山
③施設の充実	・斜里町に施設整備（オールシーズン利用可）の要望をあげる ・陸上競技場の施設管理を斜里サッカー協会で行う	・未実行（人工芝コート検討中のため） ・計画通り実行	・人工芝コート計画中止決定 ・現状維持	・当初計画の要望継続 ・計画継続	成 田 門 間
④みんなつながっている	・各カテゴリーに情報担当者を配置し、SNS等を利用して積極的に情報発信を行う	・計画通り実行	2013年4月1日より随時更新 フォロワー数436人	・計画継続	各担当

OKFA 16→25プラン達成に向けたスケジュール

斜里協会 総会	P	各プラン承認	R 3	5月中～下旬
プラン承認後	D	実 行	R 3	シーズン
斜里協会 役員会	C	プラン検証	R 3	3月初旬
斜里協会 総会	A	プラン修正	R 4	5月中～下旬

令和2年度 美幌町サッカー協会 事業報告

月 日	事 業 内 容	備 考
令和2年		
4月	美幌町サッカー協会総会は書面決議	
5月～6月	びほろサッカー教室	小学生低学年を対象としたサッカー教室 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為 この期間の開催中止
5月～6月	幼稚園サッカー教室	藤幼稚園、大谷幼稚園にて実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為 この期間の開催中止
7月 19日	第35回北網地区社明杯少年サッカー大会 兼 第 9回ライオンズクラブカップサッカー大会	美幌町あさひ多目的運動広場、 美幌中学校にて開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
8月 26日	第35回北網地区社明杯少年サッカー大会 兼 第 9回ライオンズクラブカップサッカー大会 大会中止に関して	美幌ライオンズクラブより 美幌UFOサッカースポーツ少年団に向け、 タープテントを寄贈頂きました。
10月 4日、11日 ↓ 11月 29日	美幌町秋季体育祭会長杯争奪サッカー大会 ↓ 美幌町秋季体育祭会長杯争奪サッカー大会	あさひ多目的運動広場にて開催の方向で調整中 ↓ 美幌町サニーセンター開催予定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
11月 10日～ 12月 9日まで	キッズフットサル教室	11/10、11/13、11/18開催 12/1、12/4、12/9開催
令和3年		
3月 3月	美幌町ジュニアフットサル大会 美幌町交流フットサル大会	※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

2020 年 度 会 計 決 算

オホーツク地区サッカー協会

収 入

項 目	予 算	決 算	対 比	内 訳
繰越金	384,687	384,687	0	
登録料	2,050,000	1,178,000	△ 872,000	地区協会 登録料等
道協会交付金	456,900	456,900	0	H31 (公財)北海道サッカー協会交付金
道協会特別補助金	990,000	1,628,000	638,000	地区主催大会支援59万 地区トレセン支援20万 事務局支援金20万、特別補助金(追加)63.8万
その他	200,000	645,800	445,800	広告料(さかきばら泌尿器科10万) 広告料(第一工業 5万、アートホーム 5万)、返金
利息	413	16	△ 397	利息
合計	4,082,000	4,293,403	211,403	

支 出

項 目	予 算	決 算	対 比	内 訳
事務局費	110,000	26,121	△ 83,879	事務用品 461 印刷発注 16,720 道協会役員会費 0 その他 8,940
通信費	140,000	63,711	△ 76,289	送料 4,537 振込手数料 13,177 インターネット回線 15,997 携帯電話・ファックス 30,000
事業費	380,000	330,000	△ 50,000	道東リーグ 50,000 社会人連盟補助 160,000 2種FAリーグ 60,000 社会人選抜大会補助 0 地域協会事業補助 60,000
事業委員会費	2,100,000	1,840,000	△ 260,000	第1種 10,000 第2種 60,000 第3種 60,000 第4種 60,000 審判 10,000 技術 1,420,000 フットサル 30,000 女子 50,000 シニア 30,000 キッズ 10,000 情報 100,000
OKFA16→25 プラン事業	590,000	733,000	143,000	1種、2種、3種、4種、審判、技術、フットサル、女子
旅費	120,000	92,940	△ 27,060	常任理事会 80,860 規律・フェアプレー委員会 0 地域協会理事長会議 0 役員会議 0 その他 12,080
会議費	250,000	19,323	△ 230,677	常任理事会 18,282 専門委員長会議 0 規律・フェアプレー委員会 0 総会 0 地域理事長会議 0 その他・役員会議 1,041
負担金	145,000	0	△ 145,000	道東ブロック協議会負担金 0
積立金	50,000	50,000	0	PC購入積立金 50,000
事務局手当	140,000	140,000	0	事務局長 60,000 事務局次長 30,000 会計 50,000
記念費	10,000	0	△ 10,000	表彰者・功労者 0
慶弔費	30,000	11,548	△ 18,452	香典・弔電 11,548
予備費	17,000	107,106	90,106	プロジェクター購入等 107,106
合計	4,082,000	3,413,749	△ 668,251	

残 高 879,654

オホーツク地区サッカー協会 積立金

積立年月日	預入額	残高	備 考
平成26年2月28日	50,000	0	平成26年3月1日 PC購入(85,000円)
平成27年3月4日	50,000	50,000	
平成27年12月24日	50,000	100,000	利息10円
平成29年3月5日	50,000	150,000	
平成30年1月4日	50,000	200,000	
平成31年2月21日	50,000	250,000	
令和2年2月23日	50,000	300,000	利息2円
令和3年2月20日	50,000	350,000	利息2円

奈良竜樹 プロジェクト基金

積立年月日	預入額	残高	備 考
平成27年12月5日	100,000	100,000	
平成28年12月12日	100,000	200,000	
平成29年12月25日	100,000	300,000	利息1円
平成31年2月28日	100,000	400,000	利息2円
令和1年8月21日	10,000	410,000	小清水サッカー少年団
令和2年2月23日	100,000	510,000	利息3円

2020年度オホーツク地区サッカー協会

会計監査報告書

オホーツク地区サッカー協会規約第三章第12条に基づき
協会会計について、詳細にわたり監査の結果、適正に
執行されていることを報告いたします。

令和3年4月1日

オホーツク地区サッカー協会

監査委員 天野 哲也 

監査委員 村井 正英 